


主催：  東海地区コンクリート圧送有限責任事業組合
コンクリート圧送工事業を通して、建築・建設物への安全と安心を確立し、地域社会に貢献します

共催：  一般社団法人全国コンクリート圧送事業団体連合会
Japan Concrete Pumping Association

第2回

施工管理者のための

の

第

圧

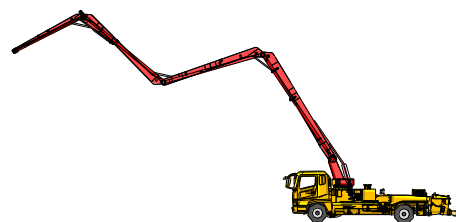
送

計

画

一

歩



講師：中田 善久（日本大学理工学部建築学科 教授）

講習内容

1部： 閉塞を起こさないための安全な圧送計画

2部： 知って欲しい圧送作業の実態

日時：7月4日（水）14:00～16:30（受付13:00～）

場所：名古屋国際会議場 4階 レセプションホール

参加費：無料（先着200名）



技術講習会 「第2回 施工管理者のための 圧送計画の第一歩」

7月4日(水) 14:00～16:30 於：名古屋国際会議場4階 レセプションホール



講師：中田 善久（日本大学理工学部建築学科 教授）

<略歴>

1990～2000年 西松建設(株)

2001～2005年 ものづくり大学建設技能工芸学科

2007～現在 日本大学理工学部建築学科

2015～現在 東海地区コンクリート圧送有限責任組合 顧問理事

<関連した指針類>

日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事」

日本建築学会「コンクリートポンプ工法施工指針・同解説」

日本建築学会「型枠の設計施工指針」

日本コンクリート工学会「コンクリート圧送工法ガイドライン2009および解説」

日本コンクリート工学会「残コ・戻りコの発生抑制及び有効利用に関する技術検討委員会 報告書」

講習内容

1部：閉塞を起こさないための安全な圧送計画

コンクリートポンプ工法における閉塞は、圧送作業中に発生する最も多いトラブルの一つとなっています。一度閉塞を起こすと、圧送作業が中断されるだけでなく、人身・物損被害を出す大きな事故や、構造体コンクリートの不具合に繋がる可能性があります。第1部では、閉塞を起こさないために必要な知識や圧送計画の勘所を解説いたします。

2部：知って欲しい圧送作業の実態

圧送作業を安全かつ円滑に行うためには、事前に綿密な施工計画を立案することが重要となり、コンクリートポンプに関する知識や経験を有する圧送技能者と協議することがその近道となります。第2部では、現場の圧送技能者から得られた意見や要望を紹介するとともに、コンクリートポンプ工法に関する情報共有の場となることを目指します。

参加費：**無料**（先着200名）お早めにお申込みください。

※お手数ですが、1人1枚の申込みとさせていただきます。

申込み方法：下記に必要事項を記入の上、郵送またはFAXにてお申込みください。
(後日、参加票を送付させていただきます)

お問合せ：東海地区コンクリート有限責任事業組合（担当：若林）

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3丁目17番34号

TEL 052-582-5910 ， FAX 052-582-5911

HP <http://www.toukai-cpllp.jp/>

東海地区コンクリート有限責任事業組合 宛

FAX 052-582-5911

会社名						
ふりがな 参加者氏名						
参加票送付先	〒 (TEL :)					
CPD単位申請する項目に○を入れて下さい	建築	土木		該当なし		